

ボトムアップ型まちづくり手法による 低炭素商店街の実現手法検討

学校法人五島育英会 東京都市大学

対象分野

低炭素社会の構築

循環型社会の構築

自然共生型社会の構築

安心・安全で質の高い社会の構築

概要

現在、日本各地でスマートシティに関するモデル事業が進められており、その中で様々なエネルギー技術が実証されています。一方で、今後はこうした取組みを一般的な市街地へ普及・展開していくことが求められています。

東京都市大学（東京都世田谷区）と川崎市は、2014年から、川崎市内の商店街を対象として、ボトムアップ型まちづくり手法の検討を行いました。また、川崎市内の全商店街の基礎データや市内の土地利用用途に関するデータを収集し、シミュレーションを行いました。

低炭素なまちづくりにおいては、自律的に継続、展開していくための仕組みづくりがこれからの課題といえます。一方、住民が中心となった中低密度地区における低炭素まちづくりは十分に検討が進んでいません。この共同研究では、既成市街地の低炭素化戦略とプロセスを検討していくとともに、自律的な低炭素事業の継続・展開スキームを検討していくこととしています。

今後、研究成果を活用し、商店街から周辺地域へと自律的に低炭素社会への転換が促進されるようなまちづくりが実現することが期待されます。

川崎市の持つ資源

フィールドの提供
商店街に係る基礎データ
市関係部署や市民団体との連絡調整



共同研究

東京都市大学の持つ資源

地域連携に係る知見
低炭素都市シミュレーションの技術
まちづくりに係るノウハウ



名古屋・長者町

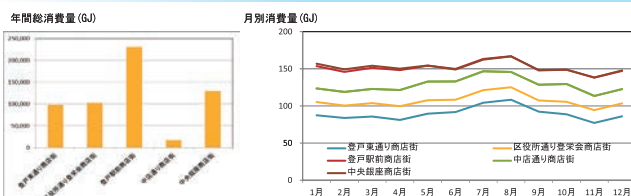
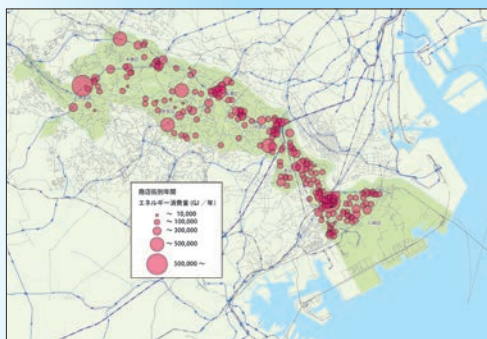
ボトムアップ型まちづくり手法による 低炭素商店街の実現手法検討

2014年度 低炭素商店街の実現への課題の抽出

川崎市内の商店街や市民団体を対象に聞き取り等を行い、低炭素商店街の実現への課題を抽出しました。
また、全国の低炭素商店街の先進的事例の情報収集を行いました。

年間エネルギー消費量のシミュレーション

川崎市内の商店街について様々なシミュレーションを実施し、低炭素商店街のに向けた課題抽出を行いました。



全国の低炭素商店街の先進的事例の情報収集

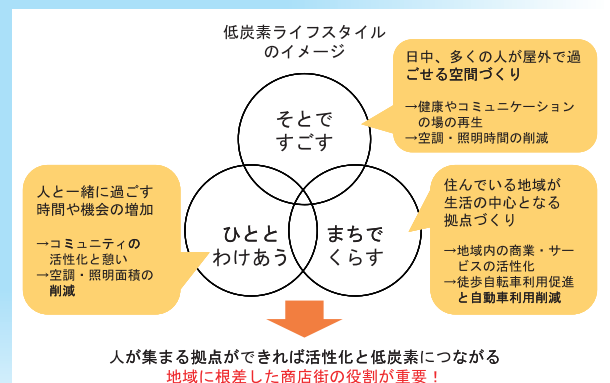
全国の低炭素商店街の先進的事例の情報を収集し、整理しました。



岐阜・多治見 商店街内ポケットパーク



名古屋・長者町 都市の木質化プロジェクト



人が集まる拠点ができれば活性化と低炭素につながる
地域に根差した商店街の役割が重要！

